

日本図書館協会 学校図書館部会 第48回夏季研究集会東京大会のご案内

2019年4月1日

学 校 長 様
所 属 長 様
学校図書館関係教職員様

公益社団法人 日本図書館協会
理事長 森 茜
日本図書館協会 学校図書館部会
部会長 高橋 恵美子

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、日本図書館協会・学校図書館部会では第48回夏季研究集会(東京大会)を下記のとおり開催いたします。

つきましてはご多用の折とは存じますが、貴職下職員の参加につきまして、特段のご高配を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

開催日：2019年8月7日(水)～8日(木)

会 場：法政大学 市ヶ谷キャンパス 富士見ゲート G501 教室
〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1
Tel. 03-3264-9240

主 催：公益社団法人 日本図書館協会
法政大学司書課程

後 援：東京都教育委員会
千代田区教育委員会

《問い合わせ先》

東京都立昭和高校 図書館 中村 崇
〒196-0033 東京都昭島市東町 2-3-21
電話 042-541-0222

日本図書館協会 学校図書館部会

第48回夏季研究集会東京大会開催要項

1. 主 題 「学校図書館から考える情報の信頼性

ーインターネット・新聞・ニュース……時事的な情報とどう向き合うかー」

2. 趣 旨

近年、フェイクニュース、エコーチェンバー現象といった言葉がよく聞かれるようになってきました。インターネットなどの情報の信頼性を見抜く力、ファクトチェックが必要になっています。

子どもたちがインターネットを使うことのできる PC やタブレット端末を配備した学校図書館はどのくらいあるのでしょうか？ ‘NIE 教育に新聞を’の運動がありますが、学校図書館の新聞配備はどこまで実現しているのでしょうか？ 学校において時事的な情報とどう向き合うのか、そのために学校図書館は何をしなければならないのか、ともに考えましょう。

3. 日程

第1日 8月7日(水) 会場：法政大学

13:00	13:30	13:40	14:20	14:30	16:40	17:10	19:10
受付	開会・挨拶	部会報告	休憩	講演	(移動)	交流会	

第2日 8月8日(木) 会場：法政大学

9:30	10:00	10:55	11:05	12:00	13:10	14:05	14:15	16:20	16:30
受付	報告	休憩	実践報告1	昼食	実践報告2	休憩	研究討議	閉会	

※報告集での個人情報の掲載に関して

夏季研究集会終了後に発行される報告集に、個人名、所属、発言などが掲載されることがありますので、ご了承ください。また、報告集には、参加者の都道府県名・氏名・所属を記載した参加者名簿を掲載する予定です。これらにつき、不掲載を希望される場合は、お手数ですが、大会事務局までご連絡ください。

4. 内容

- (1) 部会報告 学校図書館をめぐる状況 図書館年鑑編集委員 堀岡 秀清 氏
文部科学省の動向、部会の取り組み等。

- (2) 講演 情報の真偽を確かめるファクトチェック～基本ルールを知る～

FIJ 事務局長 楊井 人文 氏

ファクトチェックは、ニュースやメディアの情報が事実に基づいているかどうかを調査し、その正確性についての評価を、証拠を示して発表することである。さまざまな情報にあふれた現代を生きるうえで、ファクトチェックの考え方が教育の場でも必要になってきた。ファクトチェックの作業と基本原則、国際的な潮流を紹介したい。また、事実を大事にする社会こそが民主主義社会を実現することであることも伝えられればと考える。

【講師紹介】

慶應義塾大学総合政策学部卒業後、産経新聞記者を経て、弁護士登録。2012年、日本報道検証機構を設立し、メディアの誤報検証サイト「GoHoo（ゴフー）」を開設。2017年、「ファクトチェック・イニシアティブ（FIJ）」を立ち上げ、事務局長。『ファクトチェックとは何か』（岩波ブックレット No.982 2018年）共著者。

- (3) 報告 教育現場で記者をもっと「活用」しよう ～新聞を読む授業実践の報告～

東京新聞 編集局読者部 編集委員 鈴木賀津彦 氏

「スマホで調べる」ことが当たり前になって、受け身でしか情報を得ていない生徒が増えていませんか？自らが情報の発信者になる自覚を持ってもらう必要性を痛感しています。取材して記事を書き伝える楽しさを学んでもらうため、紙の新聞を手にとって読んでもらい、「記者になる」実感を得てもらえる授業の工夫をしています。記者たちも授業で生徒に向き合うことで、教育の現場を学ぶことになるので、先生方にはもっと記者を「活用」していただければと期待しています。その連携の仕方を一緒に考えます。

- (4) 実践報告 1 時事問題スピーチその後

東京純心女子中学校・高等学校 専任司書教諭 遊佐 幸枝 氏

中学3年生社会科では、答えが1つではない現代社会の諸問題の中から、特に関心のある課題を自ら見つけ、問いを立て、意見を述べる「時事問題スピーチ」を行っている。かれこれ15年になる。図書館は当初、資料準備だけ協力していたが、7年目以降関心領域を見つける段階から最後の振り返りまで教科教諭と協働している。2013年元本校教諭が第42回横浜大会でこの取り組みを報告している。今回、2013年以降を報告させていただく。

- (5) 実践報告 2 新聞を活用した授業実践

法政大学第二中・高等学校 国語科教諭 野村 香織 氏

教科書にも「新聞を比較して読もう」というテーマで、記事を比較して読む内容が取り上げられている。とはいえ、新聞を定期購読している家庭が減っている現在、新聞を日常的に読んでいる生徒はかなり少ない。一方で、スマホからの情報に敏感な生徒たち。そしてたくさんの情報を得ているようで実はわかった気になっているだけの現状。新聞にはどんな情報が書かれているのか、また新聞形式を活用して調べたことをまとめる作業など、生徒たちの取り組みを通して的確に情報を伝えるということを考えたい。

- (6) 研究討議

5. 参加お申込み・参加費のご案内（払込用紙記入の注意）

ゆうちょ銀行の下記口座に、「払込取扱票」の通信欄に必要事項をご記入の上参加費を払い込むことによって、申し込み受付とします。「振替払込請求票兼受領証」が受付確認書類となります。「振替払込請求票兼受領証」は大会当日にご持参下さい。「領収書」は大会当日お渡しします。

ゆうちょ銀行振替口座 口座番号 00960-9-276261
 加入者名 夏季研究会事務局

	全日参加	記号	1日参加	記号
会員	2,500円（報告集代・送料含む）	A	2,000円（報告集代・送料含む）	B
非会員	3,500円（報告集代・送料含む）	C	3,000円（報告集代・送料含む）	D
学生	1,000円（報告集代含まず）（1日参加も同額です）			E
報告集のみ購入希望（送料含む）	1,000円			F
交流会 参加費	5,000円			G

※払込取扱票通信欄の該当する記号に○印をつけて、合計金額を振り込んで下さい。

例…日本図書館協会会員で全日参加、交流会に参加する場合、AとGに○印をつけ、7,500円を振り込む。

※ご記入頂いた住所が、報告集送付先となります。自宅か所属かが分かるように記入し、所属の場合はその名称・部署等も（報告集が届くように）ご記入下さい。

申込締切日……2019年7月12日（金）

会計上のお問合せは、大会会計にお願いいたします。

大会会計 大浦和子 k.s.ooura@helen.ocn.ne.jp

○宿泊について……宿泊先の斡旋はいたしません。

○食事について……会場の法政大学は夏季休業中ですが、学生食堂等は部分営業しております。付近にコンビニエンスストアもございます。お弁当等をご持参の場合は、会場の教室内で飲食可能です。

○会場へのアクセス

【JR線】●総武線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分

【地下鉄線】●都営新宿線：市ヶ谷駅下車徒歩10分／●東京メトロ有楽町線、南北線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車 徒歩10分／●東京メトロ東西線：飯田橋駅下車徒歩10分／●都営大江戸線：飯田橋駅下車徒歩10分

